

オプトアウト

研究課題名	胃癌手術の短期成績についての後向き観察研究
研究実施機関名および研究責任者	さいたま赤十字病院 消化器外科 井形 悠
研究代表施設および代表研究者	さいたま赤十字病院 消化器外科 井形 悠
研究期間	倫理委員会承認日～2030 年 12 月 31 日
研究の目的と意義	ロボット支援下腹腔鏡下胃切除術は 3D 高度精細画像、ロボットアームによる繊細・精密な手術手技によって、より低侵襲な術式となることが期待されており、従来の開腹胃切除、腹腔鏡下胃切除と比較して出血量の減少や術後合併症発生率の低下などが報告されている。本研究では当院の胃切除の短期成績を明らかにすることを目的とした。
本研究の対象となる方	2015 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の期間に当院で胃切除が行われた症例。
提供していただく情報	年齢、性別、既往歴、治療内容、病理学的結果、検査情報、手術情報、術後在院日数、術後合併症情報 等
研究内容	介入・侵襲を伴わない後ろ向き観察研究
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者の個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理します。
問い合わせ先（拒否等の受付窓口）	【研究担当者】 所属：さいたま赤十字病院 消化器外科 氏名：井形 悠 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心 1－5 電話：048-852-1111